

平成30年度 会派調査研究報告書

(視察先1か所につき1枚)

会派名	協伸クラブ
出席者	輿石賢一・山本雄次・木内吉英
事業名	議会だよりの編集について
事業区分	①研究研修 ②調査

1. 韮崎市での課題と研修・調査の目的

「議会だよりにらさき」のあり方について、今後どのような取り組みが必要か、「議会だより編集に関する特別委員会」を設置し、紙面リニューアルを行った島田市で研修を行い、研究をする。

2. 実施概要

実施日時	平成31年2月12日(火) 10:00~12:00
視察先	島田市
担当部局	議会事務局・議会だより編集に関する特別委員会

報告内容	<p>1. 島田市の概要</p> <p>島田市は静岡県のほぼ中央に位置し、市の中央部には川幅約1kmの大井川が流れ、市域を二分している。地勢的には概して南北に長く、北部は山地が多く、南部は大井川によって形成された扇状地及び牧の原台地からなっている。</p> <p>市の南部に位置する富士山静岡空港をはじめ、東名高速道路へは吉田インターチェンジからアクセスが可能であり、バイパス道路の整備も進んでいる。新東名高速道路の開通により、国内はもとより海外へつながる交通の結節点として注目されている。平成17年5月に旧島田市と旧金谷町の合併、平成20年4月に旧川根町との合併により、市の面積315,70km²、人口約10万4千人で、現在の島田市となった。</p> <p>平成30年3月31日現在、人口98,909人で、世帯数は37,580世帯となっている。</p>
	<p>2. 韮崎市の現状</p> <p>本市においては、議会だよりを年4回発行している。本会議終了後、代表・一般質問があった各議員から原稿を提出していただき、事務局にて校正をし、業者からのグラ刷を通し、正・副議長及び各常任委員長において構成される議会だより編集委員会で文章の確認をし、その後は事務局職員に一任している状況である。</p>

3.考察

島田市議会では、平成20年の合併を機会に、議員の総意により議会だよりのリニューアルを決定し、議会だよりの編集に関する特別委員会を設置した。

議員手作りの議会だよりを目指し、他市への視察研修を幾度となく実施し、市民からの意見を募り、アンケート調査を実施し、紙面リニューアルをおこなった。今後も親しみやすい議会だよりを目指し、リニューアルを検討しているとのこと。

本市では、議会だよりのあり方について調査・研究が行われているが、島田市を参考にし、取り組むべきと考える。

感想(まとめ)
・ 市政に活かせること

